

日本教育法学会 2022

第 52 回定期総会プログラム

本学会の第 52 回定期総会を下記の要領により開催いたします。

新型コロナウイルスの影響が続いておりますため、感染防止対策に留意した対面方式を基本としつつ、オンラインによる参加を併用したハイブリッド型での実施となりますが、会員の皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

2022 年 5 月

日本教育法学会会長 安達和志

記

- 1 期 日： 2022年6月4日（土）～6月5日（日）
- 2 会 場： 龍谷大学深草キャンパス（オンラインの併用によるハイブリッド開催）
- 3 全体テーマ： 教育政策と教育裁判の軌跡と新動向
- 4 ご案内

(1)参加費：会員、傍聴者とも無料です。

(2)会費：例年、総会において年会費を徴収してきましたが、本年は感染防止対策のため、会場での徴収は行いません。会費は所定の郵便振替口座に振り込むようお願いいたします。

(3)第 52 回総会は龍谷大学深草キャンパスを会場としますが、オンライン(Zoom)の併用によるハイブリッド開催となります。オンラインによる参加には、インターネットの接続に関する不具合等、様々なトラブルが予想されます。学会事務局はトラブル・不具合については対応が困難ですので、必要な場合は所属大学・機関や契約するプロバイダ等のサポートを受けていただくようお願いいたします。

(4)自由研究発表、総会、分科会、公開シンポジウムはそれぞれ開始 30 分前に Zoom のミーティングへの入場を開始いたします。余裕をもって入場いただくようお願いいたします。

(5)参加申込方法

参加される方は、対面・オンラインの参加形態にかかわらず、日本教育法学会ホームページ (<http://jela1970.jp>)、もしくは、下のQRコードより事前の参加申し込みをお願いいたします。
ます。参加申込は6月1日までをお願いいたします。

*日本教育法学会ホームページやQRコードからの参加申し込みが難しい場合に限り、同封の返信用ハガキをお使いください（お手数ですが 63 円切手をお貼りください）。返信用ハガキは6月1日必着をお願いいたします。

*参加のお申し込み、参加される場合の注意事項など、詳細は別紙をご覧ください。

(6)今後定期総会に関する緊急の連絡をする場合には、日本教育法学会のホームページ (<http://jela1970.jp>) を通じて行いますので、ご確認ください。



日本教育法学会事務局（龍谷大学法学部 丹羽徹研究室気付）

〒612-8577 京都府京都市伏見区深草塚本町 67

TEL 075-645-5667

E-mail : education_law_k@yahoo.co.jp

URL : <http://jela1970.jp>

第1日目 6月4日(土) 受付開始 9:30

◆自由研究発表(10:00~12:00)

※Zoom入室 9:30~

発表 A(3号館2階201教室)

司会 谷口聡(中央学院大学)

(1) 教育法における『人間教育法』対『公民教育法』という対抗の把握についての批判的検討
佐貫浩(法政大学名誉教授)

(2) 義務教育9年間を見通した指導体制のゆくえー教員加配定数の分析からー
山崎洋介(大阪大学・院)

(3) 生徒指導における指導と懲戒

川原茂雄(札幌学院大学)

発表 B(3号館1階101教室)

司会 斎藤一久(名古屋大学)

(1) ドイツにおける子どもの基本権の具体化

吉岡万季(中央大学・院)

(2) 米仏におけるいじめ防止対策に関する立法動向

大津尚志(武庫川女子大学)

◆昼休み(12:00~13:30)

◆事務総会(13:30~14:15 3号館2階201教室) ※Zoom入室 13:00~

主要議事:会長あいさつ 学会活動報告 年報編集委員会報告 研究特別委員会報告
会計・会計監査報告 予算案・活動案の承認

◆研究総会(14:30~17:00 3号館2階201教室) ※Zoom入室 14:15~
「教育政策と教育裁判の軌跡と新動向」

報告(1) 教育判例の動向と理論的視座

斎藤一久(名古屋大学)

報告(2) 教育の自律性を支える民主主義のかたち

荒井文昭(東京都立大学)

——安倍政権以降の教育政策における「民意」拡散をめぐる課題——

第2日目 6月5日(日) 受付開始 9:00

◆分科会(9:30~12:00)

※Zoom入室 9:00~

第1分科会「教師をめぐる裁判・政策の動向」(3号館2階201教室)

司会 村山裕(弁護士)・高橋哲(埼玉大学)

報告(1) 教員労働時間法制のあり方を考える

——現行法制の運用と改革議論をめぐる問題——

毛塚勝利(労働法学的研究者・元中央大学教授)

報告(2) 教師の研修権の今日的課題

——『新たな教師の学び』という人格支配への対抗軸——

新岡昌幸(北海道恵庭南高等学校)

第2分科会「生徒指導・校則と子どもの人権」(3号館2階202教室)

司会 大島佳代子(同志社大学)・山岸利次(長崎大学)

報告(1) なぜ校則を守らないといけないのか

——裁判例から見る校則・生徒指導の法的性質——

淡路智典(東北文化学園大学)

報告(2) ゼロトレランス的生徒指導の問題点と「積極的生徒指導」(生活指導)の課題

楠 凡之(北九州市立大学)

◆昼休み(12:00~13:30)

◆公開シンポジウム(13:30~16:30 3号館2階201教室)

「公教育のデジタル化と学ぶ権利の保障」

※Zoom入室 13:00~

司会 植野妙美子(中央大学名誉教授)・勝野正章(東京大学)

報告(1) EdTech と憲法

堀口悟郎(岡山大学)

報告(2) 「令和の日本型学校」の学びと学習ログの問題

子安潤(中部大学)

報告(3) デジタル改革による公教育と行政組織の転形

稲葉一将(名古屋大学)

会場案内

○龍谷大学 深草キャンパス（〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67）

- ・京阪本線「龍谷大前深草」駅下車、西へ徒歩約 3 分
- ・JR 奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約 8 分
- ・京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約 7 分
- ・最寄りのバス停：京都市営バス「龍谷大学前」バス停下車すぐ

《アクセスマップ》



会場はこの敷地内にあります。

《キャンパスマップ》



会場はこの建物（3号館）です。